

令和5事業年度

# 決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)



国立大学法人  
東京医科歯科大学

# 令和5事業年度 決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位:百万円)

| 区分                  | 予算額     | 決算額    | 差額<br>(決算-予算) | 備考    |
|---------------------|---------|--------|---------------|-------|
| 収入                  |         |        |               |       |
| 運営費交付金              | 13,946  | 13,945 | -             |       |
| うち補正予算による追加         | -       | -      | -             |       |
| 施設整備費補助金            | -       | 184    | 184           | (注1)  |
| 補助金等収入              | -       | 1,857  | 1,857         | (注2)  |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 | 20      | 20     | -             |       |
| 自己収入                | 48,352  | 47,298 | △ 1,054       |       |
| 授業料、入学科及び検定料収入      | 1,740   | 1,674  | △ 66          |       |
| 附属病院収入              | 45,948  | 44,391 | △ 1,556       | (注3)  |
| 財産処分収入              | -       | -      | -             |       |
| 雑収入                 | 663     | 1,231  | 568           | (注4)  |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等   | 1,931   | 8,825  | 6,893         | (注5)  |
| 引当金取崩               | -       | 451    | 451           | (注6)  |
| 長期借入金収入             | 4,136   | 3,457  | △ 678         | (注7)  |
| 目的積立金取崩             | 3,860   | 3,528  | △ 331         | (注8)  |
| 計                   | 72,246  | 79,568 | 7,321         |       |
| 支出                  |         |        |               |       |
| 業務費                 | 66,780  | 63,845 | △ 2,934       |       |
| 教育研究経費              | 14,235  | 13,016 | △ 1,218       | (注9)  |
| うち教育・研究基盤維持経費       | -       | -      | -             |       |
| 診療経費                | 52,545  | 50,828 | △ 1,716       | (注10) |
| 施設整備費               | 4,136   | 3,662  | △ 474         |       |
| 補助金等                | -       | 1,828  | 1,828         | (注11) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等  | 1,931   | 8,610  | 6,678         | (注12) |
| 長期借入金償還金            | 1,250   | 1,296  | 45            |       |
| 計                   | 74,099  | 79,243 | 5,144         |       |
| 収入-支出               | △ 1,852 | 324    | 2,177         |       |

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、機関決定した当初予算において、収支に影響を及ぼさない項目であることから、「収入」における「施設整備費補助金」および「支出」における「施設整備費」に含めておりません。そのため、予算額に比して決算額が184百万円多額となっておりますが、予算編成の過程において見込まれた施設整備費補助金の収入額は637百万円であります。
- (注2) 補助金等収入については、機関決定した当初予算において、収支に影響を及ぼさない項目であることから、「収入」における「補助金等収入」および「支出」における「補助金等」に含めておりません。そのため、予算額に比して決算額が1,857百万円多額となっておりますが、予算編成の過程において見込まれた補助金等収入額は610百万円でありませす。また、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が22百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注3) 附属病院収入については、入院稼働率が見込を下回ったことにより、予算額に比して決算額が1,556百万円少額となっております。
- (注4) 雑収入については、土地建物貸付料収入の増加などから、予算額に比して決算額が568百万円多額となっております。
- (注5) 受託研究費等の直接経費および寄附金については、機関決定した当初予算において、収支に影響を及ぼさない項目であることから、「収入」における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」および「支出」における「産学連携等研究経費及び寄附金事業費等」に含めておりません。そのため、予算額に比して決算額が6,893百万円多額となっておりますが、予算編成の過程において見込まれた産学連携等研究収入及び寄附金収入等の金額は5,044百万円でありませす。
- (注6) 引当金取崩については、退職手当及び賞与の支払いに伴い引当金を取り崩したことから、予算額に比して決算額が451百万円多額となっております。
- (注7) 長期借入金収入については、工事内容・工程の見直し等に伴い一部の事業費を翌年度へ繰越したことから、予算額に比して決算額が678百万円少額となっております。
- (注8) 目的積立金取崩については、当初想定していた前中期目標期間繰越積立金を財源としたプロジェクトの一部が計画変更となったことにより、予算額に比して決算額が331百万円少額となっております。
- (注9) 教育研究経費については、光熱費想定の下振れや外部資金の活用、経費の節減等に努めたことなどから、予算額に比して決算額が1,218百万円少額となっております。
- (注10) 診療経費については、患者数が見込みを下回ったことに伴う医薬品費の減少等により、予算額に比して決算額が1,716百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,828百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6,678百万円多額となっております。